

同友エコ2016

応募用紙

(2017年9月11日応募締切、データでの提出をお願いします)

提出日：平成29年9月8日

会社名：	天草設備株式会社	社員数	正規 41名、パート 0	所属同友会	天草支部
業務内容	建設工事業	環境マネジメントシステム取得(取り組み中も含む)	(ISO14001)		

I 環境宣言・環境理念・環境方針(環境経営に取り組む貴社の思いを書いてください)

<p>環境基本理念</p> <p>天草設備株式会社は、地球環境保全の重要性を認識し、秩序に従い、環境負荷低減に努め、人と自然が調和・共生できる環境創りを追求する。</p>	<p>環境方針</p> <p>1. 当社事業活動のすべての領域において、資源・エネルギーの有効活用、建設副産物の削減、リサイクルの推進に積極的に取り組み、地域社会のみならず地球規模の観点に立って環境負荷の低減並びに汚染の予防を図る。 (1) 当社製品に関わる業務の設計、施工及び保守点検、修繕及び維持管理のすべての段階に対して、環境負荷の低減に努める。 (2) オフィス業務における環境負荷の低減に努める。</p>	<p>2. 国際規格に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、その継続的な維持・改善を図る。 3. 当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項、及び当社が同意した環境に関する外部からの要求事項もこれを順守する。 4. 環境方針を達成するために環境目的・目標を定め計画的に活動するとともにそれらを定期的にレビューする。 5. 社内外共に広くコミュニケーションを図り、環境方針の公開等必要な情報の開示に努める。</p>
--	--	---

II 環境経営・環境活動の取り組みの行動計画と活動報告(2016年4月~2017年3月)

① 省エネ・省資源・CO2削減部門(省エネ・省資源・CO2削減・環境配慮・環境マネジメントなどの取り組み)

行動計画	<p>工務部、全社、安衛協によるロードクリーンボランティアの実施。 営業部による環境負荷低減等の情報発信及び受注。 苅北(営)による環境配慮型商品・環境負荷低減のための修理等の受注。 " " により、お客様のCO2使用料の削減。 苅北(営)による構内に四季の花を咲かせ道行く人にも癒しの空間を提供。 設計部による既設の民間物件等における総合的な省エネ提案の実施。 総務部によるHP掲載内容の更新回数管理。 " " によるHP検索から問い合わせ、受注件数の管理。 工務部による省エネ製品の提案営業より受注。</p>	活動報告自己評価	<p>年60回の実施。 情報発信48件、受注28件。 受注529件。 CO2削減率 22,889kg-CO2/年。 四季の花を咲かせよう計画の実施済。 実施訪問件数 10件 提案率100%。 HP更新回数 14回/年。 問い合わせ 6件 受注 1件。 受注 37件。</p>
------	--	----------	---

取り組み項目	削減目標(前年比)	主な行動計画	自己評価(省エネ・省資源・CO2削減活動について)
電気	昨年を超えない(100%)	ZEBを目指し、太陽光パネルを本社屋根に50.32KW、野立で49.608KW設置。	太陽光パネルによる発電(前期の途中に設置)が本格的に稼働、よって買電電力より、売電電力が優り、対前年比102%。SII補助金を活用し、苅北(営)の空調機を高効率型へ、照明をLEDへ更新実施。
燃料	"	2001年ISO14001認証取得以来、電気、燃料、水道、省資源(産廃)への取り組みを継続し、現在、乾いた雑巾を絞る状態まで達しています。よって全社的に監視項目と捉え、毎月の使用量を集計し、管理表として掲示し、各会議を利用し、エコ意識の啓蒙を図っています。	燃料使用料は対前年比 100%(灯油、ガソリン、軽油)。
水道	"		水道の使用量は、対前年比91%。
省資源	産廃のリサイクル	産廃を29品目に分類、区分し、リサイクル可能量を増やし、安定型処分量を減らす。	産廃のリサイクル率は、前年99.24%(昨年97.24%)。

② 社員とともに部門(社員とともに環境経営を実践する取り組み、社内で環境部門をつくっての全社的な取り組み)

工務部におけるロードクリーン等のボランティア活動(月1回/年12回)、地域参加型ボランティアの実施。 全社員で創立記念日のボランティア活動として天草市内のカーブミラー磨き、ロードクリーンを実施。
 道行く人にも癒しの空間を提供。
 苅北(営)における構内に四季の花を咲かせ、

③ 地域とともに部門(地域資源を生かした取り組み、地域の環境保全への貢献活動、大学や団体、行政など連携して取り組んだ活動など)

天草設備(株) 安全衛生協力会21社、当社社員で市内の主要公園WC清掃及び主要道のロードクリーンボランティアの実施(120名)。

④ エコ仕事づくり部門(環境をテーマとした新しい仕事づくり、環境配慮した商品・製品・サービスの開発や販売など)

営業部による環境負荷低減等の情報発信48件及び受注28件。苅北(営)による環境配慮型商品・環境負荷低減のための修理等の受注529件、それによるお客様のCO2使用料の削減 22,889kg-CO2/年。設計部による実施訪問件数10件、提案率100%。総務部によるHP掲載内容の更新 14回/年、HP検索からの問い合わせ6件、受注1件。工務部による省エネ製品の提案営業による受注37件。

⑤ エネルギー部門(省エネ・創エネ・蓄エネの事業や開発、太陽光・小水力・バイオマス・自然エネルギー、再生可能エネルギー関連の取り組み)

ZEBを目指し、太陽光パネルを本社屋根に50.32kw、野立で49.608kw設置済で発電継続中。そのため買電電力41,750kwh/年(対前年比104%)、売電電力109,937kwh/年(対前年比103%)となり電気の自給自足(自立)を継続中。

⑥ 自己評価(1年間取り組んだ結果の自己評価)

ZEBを目指し設置した太陽光発電により電気の自給自足(自立)を継続中。COP21の採択によりCO2削減が喫緊の課題となり、ZEBの取り組みをもっとお客様へ広げる必要性を感じています。 我々のエコ活動は、自分達の活動に伴う環境負荷低減が行き着く所まで行った感があり、我々のベクトルはお客様の環境負荷をいかにして減らすかに向いています。また、熊本地震を経験し、BCPの策定、備蓄、避難訓練を実施しました。社是、経営理念、経営方針がベースにあり、環境方針、品質方針、労働安全衛生方針をうけ、ISO14001、9001、OHSAS18001をツールとして、PDCAを廻し、今期はほぼ当社の目論見は達成できていると判断しています。